

12月
20日

研修視察 (2日目)

＜豊田市＞

「自動運転(バス)実証実験中」
「人型のロボットによる自動車運転」
(両眼に高性能カメラ、AIで状況判断・人間の動きを再現して運転)
「水素ステーション・水素カー」 など
とよたエコフルタウンで、様々な環境とエネルギー・モビリティ・ウェルネス、SDGs達成に向けた取り組みについての説明を受け、持続可能な豊かな暮らしへの取り組みの必要性を実感いたしました。



＜東海市＞

ひきこもり支援センター「ほっとプラザ」の取り組みについて。 ひきこもりは、法的・制度的根拠が存在しない、制度の狭間であり、様々な年代の方に共通する社会的問題であるので、人や場所・世の中とつながれる様に、LINEの活用や様々な取り組みを増やしていかなければなりません。

12月
24日

大学のゼミ時代の、 先輩や友人たちとの懇親会

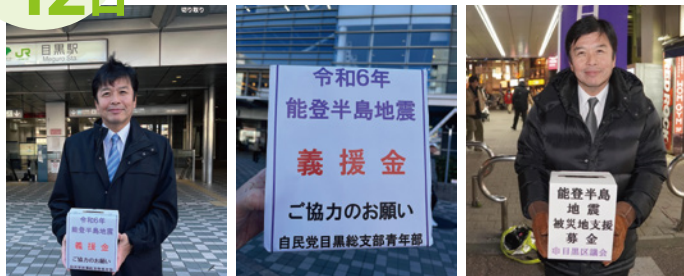
ゼミでご縁のあった、千葉県「児童養護施設」を、卒業以来37年間、毎年ご支援をさせて頂きながら色々な事を学ばさせて頂いております。施設を卒業

して、社会に出ていく子供たちの姿は大変力強く、また今後も出来る限りのご支援をしてみたいと思っています。



令和6年
1月
4日・
12日

能登半島地震 義援金の募金活動



1月
22日

石川県金沢市議会からの 被災地の状況を

石川県金沢市議会からの被災地の状況とその対応について詳しい資料と写真での報告会が行われ、意見交換会の司会進行を務めました。さらに情報交換とご支援を進めながら友好都市の絆を強くしていきたいと思います。



2月
8日

令和6年度 定例会に向けて

災害時のトイレの問題と水の確保は、私が17年前に初当選以来、問題提起し続けて目黒区も施策を進めていますが、改めて課題整理が必要となっています。女性の視点が必要な災害時避難所の取り組みや、自宅での在宅避難についても、

私は10年以上前から指摘し取り組んでいます。区民の自助と共助の取り組みが前提になりますので、目黒区からの情報発信と地域力アップをさらに強めていく必要があると思います。令和6年、今回の本会議では中心となる議論です。

- ・目黒区生まれ
- ・碑文谷教会幼稚園
- ・鷹番小学校(鷹の子サッカー)
(卒業文集・ぼくのゆめ「人類が安全に住める地球にしたい」)
- ・目黒六中(全校生徒大会 議長)
- ・日大高校(サッカー部全国大会へ)
- ・日大法学部卒業
- ・アパレル企業入社(家業を継ぐため退社)
- ・佐藤酒店(大正14年創業・3代目)
- ・清水商店会 会長
- ・保護司(法務大臣より委嘱)
- ・目黒区商店街連合会 監事
- ・第68代 目黒区議会 議長
- ・自民党 区議会 5期
- ・文教子ども・生活福祉・企画総務(各委員長を歴任)

- ・玉川大学 父母会役員
- ・東京経済大学 父母会 元会長
- ・ミニバレー協会顧問
- ・目黒サッカー協会顧問
- ・法人会・青色申告会
- ・防災士・救命技能士を取得

【家族】 母・妻・子供3人

【妻プロフィール】

- ・油面小学校
- ・目黒四中
- ・玉川学園 父母会 元会長
- ・目黒学園女子高校(多摩大目黒高校)同窓会 元会長



東京マラソン 42.195kmを完走
(コロナ感染対策をチェック！)

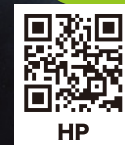
2024
春 号

目黒区議会議員

佐藤 昇
さと う のぼる

区政報告 — Facebookより

討議資料



令和5年
5月
11日

学芸大学駅にて、 自転車マナー向上と 無電柱化推進を

商店街・地域の方と目黒区と東急電鉄等が協力して町の交通安全を推進しています。電線類や電柱を無くして、お買い物と通勤通学がしやすく、安全性の向上へ。



6月
6日

議会運営委員会の 委員長を務めて おります。

6月19日から6月30日の本会議に向けて、一般質問、議案と陳情審査、意見書、討論などについて各会派の皆さんにご意見を聞きながら確認いたしました。



6月
21日

佐藤昇の一般質問に対して、区長の「答弁」を要約。



「目黒区無電柱化推進計画の計画路線の再評価等を検討し、無電柱化の実現に向けて取り組んでいきます」・「耐久性の強いアスファルト舗装と滑り止め舗装で、全面改良の工事を進め通勤通学お買い物が安全にできるように取り組みます」・「碑文谷公園の持つ自然、周辺住環境に充分配慮し、これまでの公園利用に支障がない様に、丁寧な説明と対応に

努めていきます」・「学芸大学高架下プロジェクトについては、地域町会住区商店会等との連携協力を働きかけて行って行きます」・「補助26号線整備について。地域のコミュニティーをしっかりと守り、意見要望を漏れのないようにお聞きして可能な限りの支援に引き続き取り組んで参ります。お祭り開催に向けてもしっかり取り組みます」

7月
21日

子供も大人も、 素敵な大きな笑顔でした。

「社会を明るくする運動」の活動を盆踊りとともに行いました。本当にたくさんの方が出ていましたが、小さなお子さんや赤ちゃんを抱っこしたお母さん、お年寄の方にごく自然な配慮をしながら楽しんでいる雰囲気最高に良かったと思います。



7月24日 目黒清掃工場の建て替え工事は5年9ヶ月の歳月をかけ本日落成式を迎えました。

大気汚染や水質汚染の原因となる物質を最新の公害防止装置で除去。地球温暖化防止(ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用し、CO2排出量を削減。)太陽光パネル、屋上壁面緑化、周辺環境との調和などに配慮した最新の工場となっています。団体でも、個人でも目黒清掃工場の見学コースに行ることができますので、ご興味のある方はご参加ください。



8月16日 朝の清掃活動をさせていただいて14年位になります。

「おはようございます」と地域の方や、仕事にいかれる方とご挨拶をしながら清掃活動をさせていただいていると大変気持ちが良いです。「早起き、挨拶、清掃、ご奉仕は、良い人生を歩むときには必要だよ」と若い頃に教わったことを思い出します。



8月23日~29日 各種団体の方と意見交換や要望事項についての会を行いました。

働き方改革に関する制度や病気の治療をしながらの仕事・勤務について、区内事業者の育成や目黒区との連携取り組み、障害者の実情に合った支援の多様性について、今後の目黒の施設について等、多くのご意見をいただきましたので、今後しっかりと協議をして、より良い明日の目黒をつくって参ります。



9月20日 本会議 決算特別委員会

①震度6強以上の地震に対して、総合庁舎と防災センターそれぞれの機能・役割についての整理と危機管理の強化を求めました。

【答え】 防災機能の組織見直しや、危機管理の強化を進める。

②高層ビル建設工事やコンサート会場撤退時での資材落下事故が相次いだ。区の施設工事や老朽化設備の資材落下防止について、委員会でご今3度目となるチェック確認をしました。

【答え】 職員の意識向上も含めさらに推進していく。



9月22日 決算特別委員会

本日の決算特別委員会では私から二点です。

①要配慮者(災害時等に特に配慮・支援が必要な者)向けの防災行動マニュアルについて、各障害の特性に対応した防災行動の課題点について整理するよう求めました。

【答え】 実施できることから進めていく。

②町会の加入促進(特にマンションやアパート住人)についての対応をさらに進めるように確認しました。

【答え】 周知の充実と情報共有を推進していく。



9月27日 決算特別委員会

本日の決算特別委員会では私から二点です。

①新耐震基準の耐震性が不十分な木造住宅へ耐震工事助成の対象にするよう求めました。

【答え】 早い時期に助成を開始する

②平成19年より、私が強く要望推進してきた、「小学校4年生5年生6年生・中学校1年生の連続した自然宿泊体験教室事業」についての実施状況と、時代に合った見直しについて、確認をいたしました。

【答え】 事業の質を高め見直しをしていく。

10月23日~25日 行政視察



10月29日 防災訓練と消防団点検



11月12日 児童作品展 (プレゼンターを努めました)



11月14日 目黒税務署長感謝状を受賞



11月23日 目黒区サッカー大会へ42年連続出場中

「決勝点を決める事が出来ました♪」
目黒区サッカー大会で前後半に出場し、0対0の均衡を破るダイレクトシュート決める事ができて、結果2対0で勝利。



12月3日 目黒フットサル「アルゼンチンカップ」で、プレゼンターを



12月4日 社会を明るくする運動のお茶会



12月19日 研修視察(1日目)



研修視察(会派)では、蒲郡市と名古屋市に入り、多くの取り組みについて研修し、今後の目黒区政にしっかり活かして取り組んで行きます。

＜蒲郡市＞

- ① 胃がん発生率が、ほぼ0への取り組み。(中学生ピロリ菌検査事業)
- ② AIを使った肺がん検診の活用。
- ③ ウェルビーイングに向けた取り組み。
- ④ ベビーファースト運動。
- ⑤ 18歳からのヤングエイジの特定健診について。
- ⑥ メタボリックシンドローム解消へ市の全庁的な取り組み。 など

＜名古屋市＞

人とペットの共生するまち

- ① 動物の命を尊重する気風醸成により「命の大切さ」を再度認識へ。
- ② 福祉関係機関と連携した、多頭飼育崩壊防止と所管横断的な重層的支援の拡充。
- ③ 保健環境委員(地域の環境・清掃・ゴミ関係等取り組みをしている)と動物愛護推進について。 など